

2019 年度イノベーション・アーキテクト養成プログラム (EDGE+R) 募集要項

イノベーション・アーキテクト養成プログラム（以下、EDGE+R）では、2019 年度プログラムの受講生を募集します。所属学部・研究科、学年は問わず、やる気のある人を求めます。

1. イノベーション・アーキテクト養成プログラム (EDGE+R) とは

イノベーション・アーキテクト養成プログラムは、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。多様な受講生メンバーから作るチームで行う PBL（Project-Based Learning）を主軸とし、チームメンバーと協働して、新たな価値創造（イノベーション創出）の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけることを目指します。



EDGE+R は、文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」（EDGE-NEXT）の採択事業です。

2. プログラム概要

2019 年度プログラムは、2つのワークショップと1つの講座を受講する中で、3種類の「デザイン」に関わる手法を実践的に学びます。1つ目（講義）は、近年欧州で第3のイノベーションとして注目されている「デザイン・ドリブン・イノベーション」の手法と考え方を社会人と共に講座形式で学びます。2つ目（ワークショップ1）は、「システムデザイン」の手法を用いた新規事業コンセプト設計を学び、3つ目（ワークショップ2）は、スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法である「デザイン思考」を、現地課題解決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学びます。7月にはプログラム受講生全員でアイデアピッチを行い、各受講生よりアイデア提案をしていただきます。

さらに、受講生のみを対象とした海外研修を用意しています（参加者はプログラム受講生より選抜を行います。一部自己負担あり）。海外研修では、現地で見出した実課題をもとに現地でビジネスアイデアを考えます。



プログラムを通して、アイデア創出から始めてチームプロジェクトを推進し、最終提案を魅力的にプレゼンするための様々なスキルとマインドを実践的に学びます。何より、学部や学年の異なる多様なチームメンバーとともに、これまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験します。

3. プログラム内容

(1) 活動期間 2019 年 5 月～2020 年 2 月

(2) 活動拠点 びわこ・くさつキャンパス (BKC) 、大阪いばらきキャンパス (OIC)

*一部、学外にて行われる場合があります

(3) 対象・定員 本学全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在籍者 30 名

*希望があれば、受講の条件を満たす他大学生も受け入れます

受講の条件 「前期オリエンテーション」「講座（デザイン・ドリブン・イノベーション）」「ワークショップ1（システムデザインを学ぶワークショップ）」、「ワークショップ2（デザイン思考を学ぶワークショップ）」、「アイデアピッチ」を全て受講できる者（下記の「（5）プログラム詳細」における①②③④⑥を全て受講できるもの）。ただし、やむをえない理由により参加できないプログラムがある場合は考慮しますので、参加できない理由を応募書類に記載してください。

(4) プログラム詳細

1) 春学期

① 前期オリエンテーション

内容： プログラム概要説明、教職員・受講生自己紹介・ミニワークショップ、懇親会を実施します。

日程： 5月19日（日）13：00-19：00（17:30-19:00 懇親会）

場所： びわこ・くさつ・キャンパス アクロスラウンジ（アクロスウィング1階）

② 講座（デザイン・ドリブン・イノベーション）

内容： アイデア創出・実現の手法として近年注目されているデザイン・ドリブン・イノベーションを学ぶ2回連続講座です。本講座は「意味のイノベーション」を理解し、その方法を身につけることを目指します。

日程： 5月23日（木）18：30-20：00

5月30日（木）18：30-20：00

場所： 大阪いばらきキャンパス B374（コロキウム）

講師： 後藤智 本学経営学部准教授

③ ワorkshop1（システムデザインを学ぶワークショップ）

内容： システムデザインとは何かを実践的に学びます。

日程： 6月15日（土）13：30-18：00

場所： 大阪いばらきキャンパス ※会場調整中

講師： 湊宣明 本学テクノロジー・マネジメント研究科（MOT）教授

④ ワークショップ2（デザイン思考を学ぶワークショップ）

内容：ワークショップ2では、大分県別府市を学びのフィールドとして、デザイン思考を実践的に学びます。事前学習でデザイン思考の概要を学び、現地フィールドワークにおいて、現地観察をもとにチームで新たなビジネスアイデアを作り上げます。

日程・場所：

日程	場所	内容
6月30日（日） 13:00～18:00	びわこ・くさつ・キャンパス アクロスラウンジ（ア クロスウィング1階）	事前講義 「デザイン思考ワークショップ」「ビジネスモデル解説」
7月5日（金）夜 ～7月8日（月）朝	立命館大学アジア太平 洋大学	現地ワークショップ DAY1 19時大阪港 現地集合 DAY2 現地フィールドワーク DAY3 現地フィールドワーク DAY4 7時大阪港 現地解散

講師： 山田智樹氏（株式会社セブン銀行セブンラボ次長/本学客員教授）

⑤ 「食」をテーマとした短期ワークショップ（オプション）

内容・日程・場所など：調整中 詳細は確定次第、プログラム受講生にご案内します。

⑥ アイデアピッチ

内容： ①～⑤の内容を踏まえ、各受講生が考えたアイデア発表会を行います。

日程： 7月13日（土）13:00-17:00

場所： びわこ・くさつ・キャンパス アクロスラウンジ（アクロスウィング1階）

2）秋学期

① ビジネスプラン創出グループワーク

内容： 春学期「⑥アイデアピッチ発表会」時に秋学期におけるプログラム継続の意志確認を行います。継続者については受講生でチームを編成し、チーム単位で夏期休暇中にビジネスプランリサーチを行います。秋学期よりグループ単位でビジネスプランを考え、12月にビジネスプランの最終発表を行います。

② 海外研修

内容：フィールドに海外へ移し、現地課題に対する新規ビジネスプランを立案するトレーニングコースです。受講生の中から希望者を募り、選考します。なお、参加にあたり一部自己負担があります。詳細は確定次第、プログラム受講生にご案内します（過年度の実績：インドネシア、アメリカ（シリコンバレー）、ロンドン等）。

4. その他留意事項

- ・本プログラムは正課の授業ではありません。単位は認定されません。
- ・本プログラム参加のためのキャンパス間移動交通費、および学外交通費は、原則支給されます。支給が認められる場合、事後に申請書を提出することで学内規定に基づき指定口座へ振り込まれます。
- ・本プログラムでは、プログラムで学んだことを実践する場として、さらなる多様なプログラムを用意しています。プログラム修了後、さらなるプログラム(Business Sprout Program)を受講することを推奨します（応募者多数の場合、選抜になります）。

5. 説明会について

2019 年度プログラムの説明会を下記の日程で行います。興味のある方は是非お越しください。また、説明会以外のお問い合わせは、EDGE+R プログラム事務局にメールでご連絡下さい。

説明会日程： 2019 年 4 月 9 日（火） ①12:20～12:50、②16:30～17:00

2019 年 4 月 11 日（木） ①12:20～12:50、②16:30～17:00

場所： BKC アクロスウィング 1 階 EDGE+R ルーム

OIC B 棟 4 階 プロジェクト室 2

KIC 有心館 2 階 共通教育課事務室

説明会申込み方法：

以下の内容を記入の上、r-edge@st.ritsumei.ac.jp へメールしてください。（件名を「2019 年度プログラム説明会参加(氏名)」としてください）

- ② 氏名 ② 所属・学年 ③ 学生番号（学内学生のみ） ④ メールアドレス ⑤ 電話番号 ⑥ 参加希望の説明会日程・会場（例：4/11 16：30～ OIC）

6. 応募・選考について

(1) 応募書類入手方法

以下の 2019 年度受講生募集サイトよりダウンロードしてください

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/events/article.html/?id=89

応募方法と締切

提出方法： メール添付（件名を「応募書類添付（氏名）」にしてください）

提出先： r-edge@st.ritsumei.ac.jp

募集締切： 2019 年 4 月 16 日（火）17:00

(2) 選考方法

提出された応募書類に基づく書類選考により、受講生を決定します。必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります（4 月 23 日（火）～4 月 24 日（水）の予定）。

※ 面接の有無は 4 月 19 日（金）までにメールにてお知らせします。

(3) 選考スケジュール

4/9、11	説明会
4/16（17 時）	応募締切
4/23、4/24	面接予定日（※対象者のみ）
4/26 頃を予定	合格通知（メールにてお知らせします）

7. 過年度プログラム受講生からのメッセージ

■大学在学中に何かをしたいと考えてはいますが、何をすれば良いのかわからないという学生にピッタリのプログラムではないかと思います。このプログラムを通して、自分が何をすれば良いのかということを知るきっかけになるはずです。（MOT1 回生）

■EDGE プログラムはイノベーションだけではなく、それに必要なたくさんの視点・事実を学ぶことができます。ビジネス面に生かせるのはもちろんですが、自分の考え方についても理解が深まること、課題の捉え方・解決方法の考え方に生かせることも大きなメリットです。とても面白いので、ぜひ挑戦することをおすすめします。（文学部 4 回生）

■本当にエネルギッシュな人たちが集まっており、嫌でも何かしら考え方や人生の見方が変わると思います。そういった人が人を変えてゆくという関係がもっと広がってゆけばいいと考えています。（理工学部 4 回生）

■起業したい・何かを変えたいと考えている学生にはもちろんおススメ。そうじゃなくてもぜひ受講してほしい。きっと役に立つし、自分の可能性が広がるはず！関わってくれるひとたちもみんな熱い思いとエネルギーを持っています。（法学部 1 回生）

■「起業したい」このような思いを抱く学生は少なくないと思います。1 回生で入学したばかりだった私

も、そのうちの一人でした。しかし、このプログラムを受講することで、その思いは「人を感動させるモノや仕組みをうみ出したい」というものになりました。ビジネスの考え方はもちろん、現地に行き実践することで初めて学べたことも多くありました。また、多様な学部・学年の人がいるので、一つの物事に対していろいろな角度から見ることができ、考えが深まりました。ここでしかできない経験があります。（映像学部1回生）

■ビジネスの手法だけでなく、人としての在り方といった点も学べたと思っている。クライアントに対する接し方、チームメンバーとの意見の出し合う際の注意点等、普段の学習の姿勢に対しても汎用性のある学びが得られたと思います。（国際関係学部3回生）

■プログラムに興味を持ったなら、悩む前に受講することをお勧めします。このプログラムでは多くの学びと良い出会いがあります。視野と思考、人脈や世界が広がります。今後の学生生活だけでなく、今後の社会生活のあらゆる場面で生きていくものだと思います。（食マネジメント学部1回生）

■EDGE+R プログラムは”自分とは何か”を考える良いきっかけになりました。講義だけではなく周りの受講生からも自分にはない刺激を受けることができます。何か新しいことをやってみたいと考えている人に是非お勧めします。（食マネジメント 学部1回生）

8. プログラム終了後の活動

本プログラムでは、アイデアを持つプログラム修了生でチームを結成し、ビジネスアイデアコンテスト出場、特許出願などの短期ゴールを設定し、メンターの指導のもと、ビジネスプランの具体化を行っています。2018年度は6チームが活動しました。その成果として、学内外のコンテスト等へ積極的に出場し、以下のような賞を受賞しました。

- ・ビジネス発展プログラム BP(ベストプラン)賞
- ・しがニュービジネスプランコンテスト2018 オーディエンス賞アスキー賞
- ・大津・女性ビジネスプランコンテスト2018 イオンモール株式会社イオンモール草津賞
- ・大津商工会議所青年部賞
- ・株式会社そごう・西武 西武大津店賞
- ・MIT ベンチャーフォーラムビジネスプランクリニック&コンテスト ファイナリスト
- ・第16回学生ビジネスプランコンテスト 努力賞
- ・立命館大学学生ベンチャーコンテスト2018 優秀賞(中小機構 近畿賞)

【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局

(アドセミナリオ 1 階・共通教育課 BKC)

※サービスラーニングセンターと同じ窓口です

Tel : 077-561-5910

e-mail : r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP : http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/

担当者：勝屋・澤田

